

## 【重要】新型コロナウイルス感染症に関する今後の対応について

令和2年4月27日

学生、保護者の皆様へ

苫小牧工業高等専門学校  
新型コロナウイルス感染症対策本部長  
校長 小林 幸徳

皆様におかれましては、日頃から本校の教育研究活動にご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。突然の臨時休業から2週間が経ち、また遠隔授業の取り組みも2週目に入りました。

この間、北海道は「特定警戒都道府県」に指定されるとともに「緊急事態宣言」の対象地域となり、北海道からも「緊急事態措置」が発表されました。授業再開に向け、これまで道内の状況を注視してきたところですが、感染者数の減少の兆しが見られないことから、寮生活や通学時の感染リスクが高い状況に変わりがないと判断しています。このため、5月7日から当面の間、遠隔授業のみを実施することとし、寮と通学の再開は見合わせることにします。現時点では1か月程度を想定していますが、対面授業の再開時期については、再開の1週間前までには判断し、速やかにお知らせします。

なお、対面授業を再開するまでの間は、引続き構内への立ち入りは原則禁止とします。

また、5年生の進路指導などについては、必要に応じて適切に対応します。引続きご迷惑をお掛けすることとなりますが、皆様の安全を考慮した上での措置となりますので、ご理解くださいますようお願いいたします。

遠隔授業は、学生諸君の真摯な学ぶ姿勢によって成り立っています。加えて情報リテラシー教育の実践の場とも言えます。遠隔授業による学習をより良い内容とするために、学生諸君の一層の理解と協力をお願いします。

なお、今後も引き続きこのページで教務・寮などに関する情報を更新して発信しますので、定期的にご確認願います。

以 上